

集材技術フォーラム(スイングヤーダによる全木集材を考える)

日本国内に広く普及している高性能林業機械のひとつであるスイングヤーダを効果的に活用するために、欧州で導入されている先進的な架線集材システム参考とした集材方法の検討会を行います。今回は、国内に1台しかないMAXWALD社の搬器を使った現地検討会を行い、さらに、東京大学名誉教授の基調講演や島根大学の教授らによる報告を基に意見交換会を行います。

1. 日時：場所

平成 29 年 1 月 1 日 (土) 10:00~16:00.

1 部 現地検討会 (島根県有林(飯石郡飯南町小田))

(9:30 に中山間地域研究センター正面駐車場に集合してマイクロバスで現地に移動します。)

2 部 講演会・意見交換会(島根県中山間地域研究センター)

2. 概要

現地検討会

「MAXWALD 社製搬器を用いたスイングヤーダによる
全木集材」



講演会

「地域システムとして架線集材を活かす発想」

酒井秀夫(一般社団法人日本木質バイオマス
エネルギー協会会長、東京大学名誉教授)

報告

① 「ウインチ付き油圧ショベル(スイングヤーダ)
に未来はあるのか？」

吉村哲彦(島根大学教授)

② 「島根県立農林大学校における架線集材の人材
育成について」

杉本真矢(島根県立農林大学校助教授)

(写真上下：集材の様子)



意見交換会

3. 主催

島根県公社造林推進協議会、斐伊川流域林業活性化センター、島根県東部農林振興センター
島根県中山間地域研究センター

4. 問い合わせ先

島根県公社造林推進協議会
担当者：帯刀亮平

TEL：0852-32-3186
FAX：0852-21-4375